

運営推進会議開催報告書

事業所名 グループホームねこの手

開催日時 令和 4年 9月29日(木)13時30分～14時00分(コロナ感染予防の為、会議を中止し書面開催を行う。)

参 加 者

利用者	0 名	利用者家族	1 名	地域代表者(民生委員含む)	2 名
市職員	1 名	地域包括支援センター職員	1 名	薬剤師	1 名
事業所	4 名				

会 議 録

議題

1、入居者状況報告

7月 入居者8名（女性7名 男性1名）平均介護度 3.1
介護度別利用者数については別紙参照

8月 入居者8名（女性7名 男性1名）平均介護度 3.1
介護度別利用者数については別紙参照

2、行事 7月 想・ねこの手合同すいか割り 職員、利用者様と協力し楽しい時間を過ごしました。

セタレク
2グループに分かれ、ボール運び競争。相手チームに負けまいと皆さん応援の声も大きく活気がありました。個人戦も行い他者より多く入れることができた方は喜ばれていました。

8月 ぶどう飾りづくり
色紙をパーツごとに切り、ぶどうの房に見えるようつなげていく作業を職員と一緒にしています。
完成した作品はぶどうが下がって見えるようネットにつるして飾りました。
本物だといいよね・・・と意見がありました。

3、拘束について

拘束はおこなっていませんが、介護度3女性、認知症から危険回避ができないことがあります。
沼津の施設に入所を検討されています。夜勤は職員一人に対応することになり、切迫性があるときは、拘束の検討もさせていただくと家族に説明し了解は得ています。

意見照会

ご家族：予防策をとって対応されていることと思います。大変ですが頑張って下さい。

民生委員：早く収束するといいですね。みなさん、気をつけてください。

包括支援センター：スタッフの皆様大変だと思いますが、体に気をつけてください。

薬局：相談があればいつでも連絡下さい。

市役所：コロナ発生時の施設の対応について

コロナ感染の不安が続く毎日と思われます。コロナ発生時の施設でのゾーニングや感染拡大防止対策で苦勞されたことや、今後の課題等がありましたら教えて下さい。

回答：陽性者を確認出来た時点で想とねこの手（1階と2階）で職員の往来を禁止にした。

出入り口も別々として想への感染を防止した。入居者は比較的短期間に4名ずつ8名全員が陽性になり、当初はトイレなど区別して使用したり居室対応を行っていましたが、中には安静保持が出来ずホールと居室の往来が頻回で隔離ができない状態も見られました。
全員感染後は、居室対応を解除しホールで過ごすことができたので利用者にとっては居室で過ごすストレスは少なかったと思われます。

課題:各事業所で同時に感染が発生した場合、業務継続をどのように対応していくか検討が必要。
今回は何とか法人内の人員で対応することはできたが、職員の感染者が多くなった場合の
対応等検討の必要性を感じた。
:認知症施設の場合、隔離療養に限界があり感染拡大の要因の一つとなる。
:平常時からの感染予防に対する教育、研修の実施。
:感染防止のための物品(マスク、ガウン、消毒液)が予想より消費が多く従来より事前の
準備を増やす必要がある。